

企業が競争優位性を維持するためにはコア・コンピタンス(他社を圧倒的に上回る力、核となる能力)を活かし、経営環境の変化に迅速に対応した経営戦略と変革シナリオを立案・実行できる人材を有することが必須条件です。

しかしながら、実際に会社経営をリードする経営幹部が一朝一夕には育つことはなく、計画的に、かつ戦略的に育成することが求められています。

当本部では、次代の経営幹部の育成を目的とした企業内ビジネススクール(選抜人材育成)プログラムを提供しております。貴社のご要望に合わせて内容をカスタマイズし、貴社が今、必要とする人材育成プログラムをご提供いたします。

■企業内ビジネススクール(選抜人材育成)の特徴

1. 状況に合わせたオーダーメイドプログラム

- ・経営改革の第一線で活躍するコンサルタントなどの実務経験者が中心となって指導し、カスタマイズ可能なプログラムで構成します。

2. 実務経験豊富で専門性の高い講師による指導

- ・約60年にわたるマネジメント力養成のノウハウに加え、大学院教授や経営コンサルタントなど高度な専門能力を持った外部講師の指導により、高い効果を発揮します。

3. 次代の経営幹部として必須のスキルを習得

- ・「経営戦略」「財務戦略」「組織マネジメント」等、次代の経営幹部に求められる専門的能力を養います。

4. 自発的に学びを得られる環境と実践的なテーマ選定

- ・アクション・ラーニングの手法により、実際の経営課題に対する解決策や、新規事業の提案など、具体的かつ実務的な成果を生み出します。

5. 環境変化を先読みする経営判断力と改革実行力の醸成

- ・経営環境の変化を読み解き、自社の持続的成長と改革に必要な経営判断力と改革実行力を醸成します。

実施内容

※下記は一例です。研修内容詳細は状況に合わせて個別にご相談させていただきます。

■経営知識の習得

問題解決手法
ロジカル・シンキング
組織マネジメント
財務戦略
マーケティング
経営戦略

■仮説・検証

アクション・ラーニング

■経営陣へ発表

新規事業企画
業務改善提案等

■経営知識の習得

「経営戦略」「マーケティング」「財務」「組織マネジメント」など、次代の経営幹部として必要なスキルを習得します。

■仮説・検証

実際の組織課題に対して、「仮説検証方式」により、グループでの議論を通じて参加者が自ら解決策を考えます。仮説・検証を繰り返すことによって「戦略的思考力」を強化します。

■経営陣へ発表

研修の成果として、仮説・検証を繰り返して得られた業務改善策や新規事業企画を経営陣へ発表します。

実施要領（基本事項）

目的	経営環境の変化に対応した経営戦略と変革シナリオを立案・実行できる次代の経営幹部育成
受講対象	ミドル(課長級)、ジュニア(係長・主任層)など、階層別に各10~20人程度
期間	6ヶ月程度
回数	12回程度
形式	通学・合宿を組み立てて実施
時間	通学9:00~17:00/合宿:1日目9:30~21:00 2日目9:00~17:00
会場	貴社指定の会場

■お問い合わせ

公益財団法人 関西生産性本部 事業部

〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル 28F

TEL: 06-6444-6464 FAX: 06-6444-6450

URL: <http://www.kpcnet.or.jp>